

# 百々読みとりおけいこ⑤（低）ねん

くみ 名まえ（ ）

今日は学校の西の山にほうむられている坂上田村麻呂がどんな人かまとめてみましよう。

そもそもこの人の「せんぞさんはちょうどせんからきた人たちでした。「やまとあやし」となりました。もともとは中ごくにいた、といいつたえられています。

坂上苅田麻呂という、田村麻呂のお父さんはゆうかんなせんとして名をとどろかせました。

七〇八年にうまれた田村麻呂も、小さいころからゆみややかたなやうまにのるけいこをしてこころとからだをきたえました。二十三才のとき、やくしょにつとめはじめます。そしてこのあと、光仁・桓武・平城・嵯峨の四人の天のうにつかえるのです。

なかでも、桓武天のうとはつながりがふかかったのです。この人はならからきようとにみやこをうつした人です。このころはまだ東北地方は天のうのいうことをちゃんとときかなかつたので、田村麻呂はいうことをきかせるためのリーダーとして東北地方になんどかへいたいをだしています。田村麻呂のむすめのはる子は桓武天のうのおくさんにもなりました。ということは田村麻呂にとつては桓武天のうが「ぎりのむすこ」というかんけいになつたわけです。

五十四才のとき、粟田口にあつたいえでなくなつたのですがこのときの天のう、嵯峨天のうはなげきかなしだそうです。また、はかにはよろいかぶとのままひがしをむいてうめられたのはひがしからきょうとにせめてくるてきににらみをきかせるためだつたそうです。

おんどくサイン→

①だれのはなしでしよう？

②①の「せんぞさんはどこからきたのですか？」

③もともとどこにいたといいつたえられていますか？

④①の人は今からなんねんまえにうまれましたか？ひきさんでもとめましょう。

⑤この人がなくなつたのはどこにあつたいえですか？

（ ）くりたぐち（ ）あわたぐち（ ）さが

⑥この人はどこにへいたいをだしましたか？

⑦かんむ天のうのしんらいがあつかつたことはどういう点からうかがえますか？

（ ）この人がひがしむきでうめられたわけは？

⑨あつているものに○をつけましょう。

（ ）この人は中ごくでうまれた。

（ ）この人はリーダーだつた。

（ ）この人はおさないときからからだがよわかつた。

⑩おもつたことを五行でまとめましょう。



できばえは？

# 百々読みとりおけいこ⑤（中）

組名前（ ）

今日は学校の西の山にほうむられている坂上田村麻呂

さかのうえのたむらまろ

がどんな人かまとめてみましょ。

そもそもこの人の「せんぞさんはちようせんからきた

人たちでした。「やまとあやし」となりました。もと

もとは中ごくにいた、といいつたえられています。

坂上苑田麻呂という、田村麻呂のお父さんはゆうかん

さかのうえのかりたまろ

なせんとして名をとどろかせました。

七〇八年にうまれた田村麻呂も、小さいころからゆみや

たまろ

やかたなやうまにのるけいこをしてこころとからだをき

たえました。二十三才のとき、やくしょにつとめはじめま

さが

す。そしてこのあと、光仁・桓武・平城・嵯峨の四人の天

けいじ

のうにつかえるのです。

なかでも、桓武天皇とはつながりがふかかったのです。桓武天皇はならからきよとにみやこをうつした人で

じ

す。このころはまだ東北地方はてんのうのいうことをちゃんと

とうほくちほう

ときかなかつたので、田村麻呂はいうことをきかせるためのリーダーとして東北地方になんどかへいたいをだして

じ

ています。田村麻呂のむすめのはる子は桓武天皇のおくさんになりました。ということは田村麻呂にとつては桓武

けいじ

天皇が「ぎりのむすこ」というかんけいになつたわけです。五十四才のとき、粟田口にあつたいえでなくなつたので

あわたぐち

すがこのときの天のう、嵯峨天皇はなげきかなしんだそうです。です。

また、はかにはよろいかぶとのままひがしをむいてうめられたのははがしからきょうとにせめてくるてきににらみをきかせるためだつたそうです。

音読サイン→

①だれの話でしよう？

②①の「せんぞさんはどこからきたのですか？

③もともとはどりにいたといいつたえられていますか？

④①の人は今から何年前にうまれましたか？

⑤この人がなくなつた時のみやこは奈良でしょ

うか、京都でしようか？

⑥この人はどこにへいたいをだしましたか？

⑦桓武天皇のしんらいがあつかつたことはどう

いう点からうかがえますか？

⑧なぜこの人は東向きでうめられたのですか？

⑨あつているものに○をつけましょ。

（ ）この人は中華人民共和国出身だ。

（ ）この人はリーダーだつた。

（ ）この人はおさないときから体がよわかつた。

⑩上の話の感想を五行でまとめましょう。



できばえは？

# 百々読み取りおけいこ⑤（高） 年 組

名前（ ）

今日は学校の西の山にほうむられている坂上田村麻呂がどんな人かまとめてみましょう。

そもそもこの人のご先祖さんは朝鮮半島から渡つてきた渡来人でした。東漢氏と名のつたこの一族は飛鳥京の南のほうに一族で住み、高い文化を伝え、当時の朝廷に重く用いられていました。もともとは中国にいた、とも言い伝えられています。

やがて、都が飛鳥藤原京から平城京にうつると、一族も天皇と共に現在の奈良市のあたりにひっこして、代々の天皇に仕えました。

坂上<sup>さかのうえ</sup>茹田<sup>ぬりた</sup>麻呂<sup>まろ</sup>という、田村麻呂のお父さんは勇敢<sup>ゆうかん</sup>な武人として名をとどろかせました。

天平宝字二年（七〇八）に生まれた田村麻呂も、小さいころから武芸のけいこをして心身をきたえました。二十三才の時、近衛府<sup>このえふ</sup>という役所につとめはじめます。そしてこのあと、光仁・桓武・平城・嵯峨<sup>さが</sup>の四人の天皇に仕えるのです。

中でも、桓武天皇とはつながりが深かつたのでした。桓武天皇は平安京に都をうつした人として有名です。このころはまだ東北地方は朝廷の言うことをちゃんと聞かなかつたので、田村麻呂は征夷大将軍に任じられ、東北地方に何度も出兵しています。娘の春子は桓武天皇の奥さんになりました。

五十四才の時、粟田口<sup>あわたぐち</sup>にあつた別邸<sup>べってい</sup>でなくなつたのですが嵯峨天皇はこの時嘆き悲しんだそうです。また、墓にはよろいかぶとのまま東を向いて埋められたのは東から平安京に攻めてくる敵ににらみをきかすためだつたそうです。音読みサイン↓

①だれの話でしよう？

②①の出身は何氏ですか？

③②の一族はどこから渡つてきたのですか？

④①の人は今から何年前にうまれましたか？

⑤この人がなくなつた時の都は奈良でしようか、京都でしようか？

⑥この人は征夷大将軍としてどこに出兵しましたか？

⑦桓武天皇の信頼があつかつたことはどういう点からうかがえますか？

⑧なぜこの人は東向きで埋められたのですか？

⑨あつてているものに○をつけましょう。

（ ）この人は中華人民共和国出身だ。

（ ）この人の先祖は飛鳥京の南に住んでいた。

（ ）この人は幼い頃から病弱だった。

⑩上の話の感想を五行でまとめましょう。



できばえは？

